

# 過干渉タワー

内容物だよ

なにか  
使うのかな  
?

## ? 過干渉タワーってなあに?

**親子で遊ぶゲームさ!**  
親子間の問題の1つである過干渉の抑制、又は無くす事で程良く干渉していきける親子の関係を創り出すんだ。

## ? 過干渉... どんな意味なの?

**過干渉**とは、子供が望んでいない事を親の判断や価値観、理想から先回りしてやってしまう、意のままにコントロールしようとする行為のこと。子供の自立の芽を摘んでしまうんだ。

? もし、過干渉が親の愛からきているのなら凄く悲しいことだね。それに、子供の方に問題があって過干渉せざるを得ない状況なら親にはいらぬ、負担になっちゃうんだ...

! あ! なるほど!! ゲームの『過干渉タワー』なら、それを明るく楽しく解決に導けるんだ!

そういうこと👍  
じゃあ、さ、早く過干渉タワーを見ていこう☆



**ブロック**  
過干渉している、されているポイントによって積むブロック数が変わる。形は3種類で、場面に応じて好きなブロックを置き攻めた位置取り、守りの位置取りができる。

### 模型図



子用	親用
<p>Q 毎朝晩に起こしてもらっている。</p> <p>A はい いいえ = 2ブロック = 0ブロック</p>	<p>Q 子供は「おはよう」などの挨拶をしない。</p> <p>A はい いいえ = 3ブロック = 0ブロック</p>

### 質問カード

過干渉しているか、されているのかを見極める質問が書かれたカード。  
子用、親用それぞれ分かれており、ホワイトカード(オリジナルの内容が書ける)が2枚ずつ、合計は14枚ずつある。  
手札は4枚で、質問したい内容のものを選ぶことができる。

**フィールド**  
ブロックを積んでいく土台。底が丸みを帯びており、バランスを保ちながらブロックを積み重ねなければならず、より一層積み重ねれば崩れやすくなっている。  
フィールド外にブロックを落とすとアウトなので、フィールド内であればどれだけ崩れてもセーフとなる。

# ゲームの流れ!! ~お互いのポイントを知ろう~

## 1. 相手に質問



お互い自分の山札から4枚カードを引き、先攻の人がカードから質問し、1ターン終わる。  
自分の合計質問回数は10回。

## 2. ブロックを積む



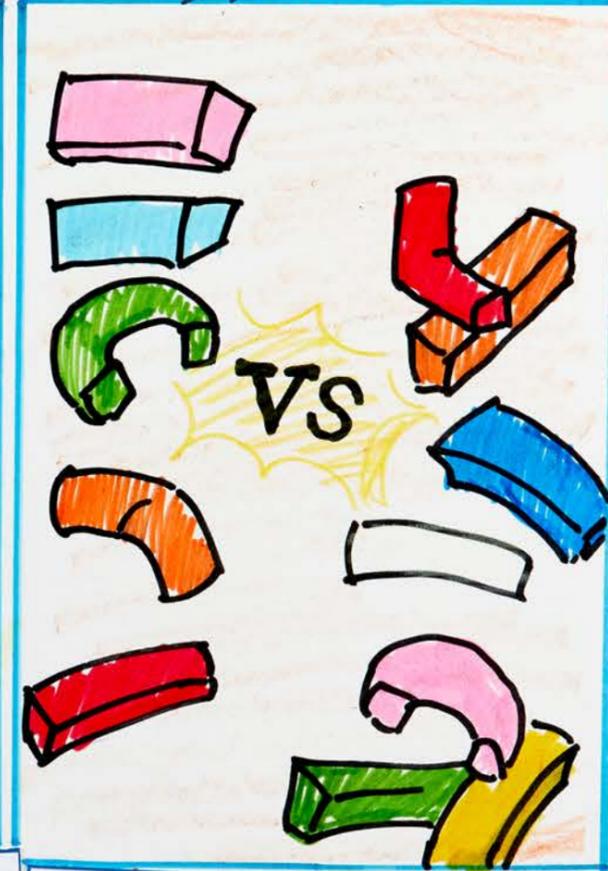
答えによってブロックの数積む。  
3種類の形のブロックから好きなブロックを選び、好きなように積む。

## 3. くずしたら負け



タワーを崩してしまった人の負け。  
合計質問回数の中に倒れることなく、ゲームを終えたら、プレイヤー2人の勝利。

## 4. ブロック数から発覚!?



ゲームが終わったら、お互いが積んだブロック数を見てみよう!  
ポイントの高い方が過干渉のきっかけかも!?



このゲームは過干渉問題について考えるきっかけの1つで、誰かに指摘されるのではなく、自分で「過干渉している・されている」と気づくことが出来るんだ。

